

そのメロディに魅せられて♪

宇宙と聞いて思いつく曲

今回の特集テーマ「宇宙」にちなみ図書館スタッフに宇宙と聞いて浮かぶ曲を聞いてみました。一番多かったのが、映画「2001年宇宙の旅」に使われた「ツアラトウストラはかく語りき」。さらに「スター・ウォーズ」「未知との遭遇」「E.T.」など、映画音楽が多く挙げられました。アニメでは「宇宙戦艦ヤマト」と「銀河鉄道999」の人气が互角。平原綾香の「Jupiter」

とホルストの「木星」も2票ずつ。かつて吹奏楽部で演奏したアース・ウインド&ファイアー「宇宙のファンタジー」という人もいれば、天体望遠鏡を買ったばかりのスタッフは迷わず谷村新司「昴」。他にもポルノグラフィティの「アポロ」など様々な曲名が挙がりました。皆さんにとっての宇宙の曲はどんな曲ですか。ぜひ色々聴いてみて下さいね。

『R. シュトラウス：ツアラトウストラはかく語りき|英雄の生涯』 CIシ05163 篠崎ほか所蔵

スタッフのセレクション!

世界で一番お酒に弱い日本人

横井 秀輔著 文芸社 498.3ヨ 篠崎ほか所蔵

「俺の酒が飲めないっていうのかあ!」なんて言って無理やりお酒を飲ませる人はさすがにいなくなったと思いますが、それでもお酒に弱くて付き合いの席が苦手な方、いらっしゃるのでは?

この本によると日本人にはお酒に強い人と弱い人がいるのに欧米では飲めない人はほとんどいないそうです。飲めるのが当たり前で顔も赤くならないし、酔って醜態を晒すのは恥ずべきことだと考えている。この違いはどこからくるのか? 結論から言えば遺伝子の違い。お酒に強いかわ弱いかは生まれつき決まっています、お酒に強いことが自慢の方もいらっしゃるかもしれませんが、それは本人の手柄でもなんでもなんでもないようです。

アルコールは人類が生まれる前から自然界に存在していて我々が二足歩行を始めた頃、熟して地上に落ちた果実を食べるようになり、その中には自然に発酵したアルコールが含まれているものもありました。それを食べることでよりアルコールを分解できる体を手に入れることが出来たのに、なぜ再びアルコールに弱くなったのか? その鍵はある遺伝子にありました。人はその遺伝子の有無により3つのタイプに分けられるとのこと。中にはアルコールで命を落とす危険がある人もいます。なので、はたして自分がどのタイプなのかを知り、お酒と上手に付き合っていきたいですね。お酒の席での話題の一つとしてご興味のある方はぜひご一読を!

編集後記

忍者ダイエットに成功し、半年で8キロ痩せました。(風雲ふわふ丸) / 500ml容量のマグカップを買いました。皆さまも水分補給お忘れなく。(モン) / 冷蔵庫が冷えません。もしかして買いかえないとまらないのかも……。 (ぱるめりん) / はじめまして、今後ともどうぞよろしく(たてじま) / 外に出ていることも多いので、こまめなケアで今年こそ日焼けを防ぎたいです。(すずの木)

編集・発行：江戸川区篠崎図書館
住所：〒133-0061
江戸川区篠崎町7-20-19
篠崎文化プラザ内
TEL:03-3670-9102
[しのぎ文化プラザHP] 内篠崎図書館ページ
<https://www.shinozaki-bunkaplaza.com/library/>

▼
ツイッター
やってます!



2021年7月1日発行(季刊)

図書館報★篠崎 ぶらっつ

070号

P2~P3
特集



- P1 吾亦紅だより
- P1 江戸川まいにんぐ
鷹狩りの立役者 加納甚内
- P4 そのメロディに魅せられて♪
宇宙と聞いて思いつく曲
- P4 スタッフのセレクション
世界で一番お酒に弱い日本人



篠崎図書館館長が
みなさんにお伝えし
たい事を記します。

10年以上前の話ですが、「『行間の宇宙』への挑戦」という、ニューヨーク・シティ・オペラ指揮者である山田敦氏の講演を聴きました。指揮者は、作曲家が五線譜の中に込めた思いを汲み取って、作曲家が「書いたもの」ではなく、「書きたかったもの」を演奏しようとするのだそうです。

楽曲演奏の場合は道案内をしてくれる指揮者がいますが、読書の場合は、本の「行間の宇宙」を読み手自身が彷徨うことに

なります。同じ本を読んでも、読む人によって、読む時によって、異なる印象になるのではないのでしょうか。

なかなか外に出られない今、「行間の宇宙」を彷徨うことを積極的に楽しみながら読書をするというのはいかがでしょうか? 頭の中でいろいろな解釈をしつつ、「ああでもない」「こうでもない」と思いを巡らせながら読書をするというのもまた楽しいと思います。

江戸川まいにんぐ 発掘 第70回 鷹狩りの立役者 加納甚内

江戸川区内のイベントやスポットについてスタッフが調査して身近な情報をお届けする地域密着型のコーナーです。

加納甚内という人物をご存知ですか? 甚内の本姓は牧戸氏で、伊勢国松坂領西野々村(現在の三重県松阪市)の出身。三代に渡って紀州藩の鷹野御用の綱差役を務めていました。綱差とは鷹狩りの際に鷹に捕えさせる鶴を、あらかじめ捕まえて飼いならしておくという役です。

徳川八代将軍吉宗が、それまで廃止されていた鷹狩りを再開するにあたって、甚内を江戸に呼び寄せたそうです。綱差としてよほど優秀だったのでしょう。吉宗から直々に綱差役を任命された甚内は当時、鶴の棲息状態のよかった葛西領に常駐を命じられました。

享保2年(1717年)12月19日の鷹狩りで、吉宗が黒鶴一羽を初めて捕らえたご褒美として、同行した吉宗側近の加納遠江守の加納姓を甚内に譲るように命じました。加納甚内の誕生です。加納家は代々甚内を称し、綱差役が廃止されるまで、約150年間、綱差役を世襲しました。

享保11年(1726年)の春、吉宗の新田開発の方針にしたがい、甚内は西小松川村に新田を開拓します。この地は綱差新田と呼ばれました。率先して、新田開発に着手したので、幕府の庇護、便宜が与えられたそうです。現在は、残念ながら荒川の川底となっています。

寛保3年(1743)12月30日、79歳で没し、吉宗が鷹狩りの際に休息した仲台院に葬られました。鷹狩りの立役者であり、新田開発の功労者の甚内。今も吉宗と一緒に鷹狩りをしているかもしれませんね。

参考資料

江戸川区史 第1巻

江戸川区区史編纂室編 江戸川区 K1-21 篠崎ほか所蔵

古文書にみる江戸時代の村とくらし I 鷹狩り

江戸川区教育委員会社会教育課文化財係編集

江戸川区教育委員会 K1-38-1 篠崎ほか所蔵



篠崎図書館公式
Twitter

イベント、展示の
情報や本の紹介等を
発信しています

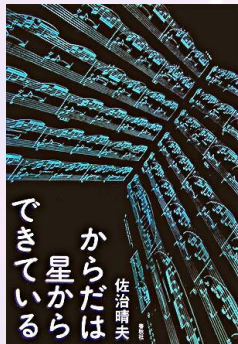
Twitterアカウント
@edolibshinozaki





宇宙

星が綺麗な季節になりました。宇宙の果てには何があるのか？ 謎が解き明かされるのも、もうすぐかもしれないですね！
※こちらで紹介した資料は今号配布期間中「ぷらっつ☆篠崎コーナー」に展示しています。



からだは星からできている

佐治 晴夫著
春秋社
112サ
篠崎ほか所蔵

宇宙空間を漂う霧は新たな星の一部になります。不思議な組み合わせで生まれた土や空気、生命。人間もそうしてできました。人が一生を終えたらからだは粒子となって地球に戻り、いつか地球も一生を終えて構成していた物質は宇宙の霧になり……。長い循環の中で私たちは宇宙旅行を経験していたようです。



ことばにできない宇宙のふしぎ

エラ・フランシス・サンダース著
前田 まゆみ訳
創元社
404サ
篠崎ほか所蔵

宇宙や、目に見えないもののふしぎ、原理や法則を優しいイラストと繊細な文章で綴る。例えば人間の記憶とは。「出来事の記憶は、毎回思い出されるたびに正確さを失い、ついには全くの間違いに至る」。何度も思い出すような大事な出来事ほど、記憶は書き換えられ変化している！



住んでみたい宇宙の話

竹内 薫著
キノブックス
538タ
篠崎ほか所蔵

同じ太陽系に属する仲間だけれど、地球以外の天体は私たちの常識が通用しない驚きの特徴だらけ。もしも住むならどんな家を建ててどんな服を着るのだろう。月に火星、タイタン。思いきって宇宙空間にコロニーを作ったっていい。あなたはどこで暮らしてみたい？ それともやっぱり……地球がいい？

NO IMAGE

宇宙人大図鑑

中村 省三著
グリーンアロー出版社
538ナ
篠崎所蔵



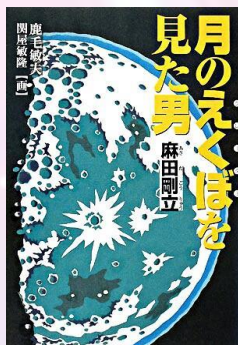
1947年から1990年代における宇宙人の目撃報告68件についてまとめた一冊。目撃者の証言を忠実に再現した宇宙人のイラストに驚かされる。ピーナツ型とか、五芒星柄の服を着ていたとか、嘘にしては荒唐無稽すぎてむしろ本当に見たとしか思えない。「われわれは孤独ではない」「はじめに」よりののだ！



冬の一等星 （『星の文学館』所収）

三浦 しをん著
筑摩書房
B918ホ
篠崎ほか所蔵

8歳の冬の日、映子は文蔵と名乗る男に車ごと誘拐された。それ以来、彼女は車の後部座席で眠るのが好きだ。彼とのやり取りを思い出しながらやすらぐのだ。誘拐という状況で体験した、大切に忘れられない感情。正解は人それぞれだと心に沁み込んだ作品です。



月のえくぼを見た男

鹿毛 敏夫著
くもん出版
J289ア
篠崎ほか所蔵

江戸時代の天文学者で、日本初の天文塾を開校した麻田剛立の伝記。独学で天文学を学び、実測と実験を重ねた剛立は日食・月食の日の予測や望遠鏡による日本最古の月面観測図を作成するなど、近代天文学の道を開きました。その生き様に探求心を持って継続することの大切さを学びました。



宇宙の話しよう

小野 雅裕著
SBクリエイティブ
J538オ
篠崎ほか所蔵

人が宇宙を目指した歴史を会話形式で解説。おしゃべりで好奇心が強い12歳の女の子ミーちゃんとパパ、友達のくまのぬいぐるみの2人と1匹が楽しく紹介します。宇宙開発が軍事利用された歴史も紹介。標題紙に少し凹凸があり月のクレーターのような加工がされています。ぜひ触れてみてください。



魂を熱くさせる宇宙飛行士100の言葉

高井 次郎編
彩図社
538タ
篠崎ほか所蔵

有人宇宙飛行に成功してから今日まで、様々な国の人たちが宇宙へ飛び立ちました。宇宙からみた地球には国境も戦争もない。ただ美しく輝いている。宇宙飛行士を始め、プロジェクトに関わった人たちが、何を考え何に思いを馳せたのか、100の言葉から感じてみてはいかがでしょうか。



現代語訳竹取物語

川端 康成[訳]著
新潮文庫
B913カ
篠崎所蔵

日本最古の物語といわれる竹取物語をノーベル賞作家の川端康成が美しい文章で現代語訳した作品。巻末には川端康成による解説がついているので、読後に本文を読み返すとさらに作品が深く味わえます。竹取物語の物語としての完成度の高さに驚きました。



宇宙の果てのレストラン （『月の光』所収）

呉 霜著
早川書房
923ツ
篠崎ほか所蔵

はるかな遠い宇宙の果てにあるレストラン。地球という星の中国という土地から来た料理人、彼の娘と鬱傾向のアンドロイド給仕が切り盛りしている。ある日、娘が暗い目をした地球人の男性客に目をとめる。父が語りだした彼の過去には二人の因縁と大きな秘密が隠されていた。